

第 6 次男女共同参画プランの K P I の考え方について

K P I とは

「Key Performance Indicator」（キー パフォーマンス インジケーター）の略で、訳すると「重要業績評価指標」です。施策、事業の進行状況の検証や、目標達成具合を測るために用いられる具体的な数値や定量的指標（数値として提示される指標）のことを指します。

K P I を設定することによって、進捗状況や成果を定期的に測定し、目標に対する進行具合を明確に把握することが可能になります。

男女共同参画プランにおける K P I は、まず、指標・数値目標となります。指標数値目標のうち、毎年度実績報告する数値は、以下の 5 指標です。

指標	令和 4 年度	目標 (令和 8 年度)	所管
市役所における女性管理職 (課長級以上) の割合	9.4% (R5 : 11.7%)	20%	市長室 総務部
市の審議会等委員に占める女性の 割合	28.9% (R5 : 29.1%)	40%	市長室 総務部
市職員の男性育児休業取得率割合	56.5%	100%	総務部
市職員の有給休暇取得日数	15.4 日	15 日	総務部
保育所等利用待機児童数	9 人	0 人	福祉こども部

指標・数値目標以外で、事業実績として数値化できるものは別紙のとおりです。なお、以下の事業については、K P I の設定が難しいと考えます。

- ・相談事業関係：相談件数が多いことが一概に改善（前進）とは言えないため
- ・冊子や広報紙などの発行：発行部数を目標とすることは適さないため。